

# 獨協医科大学 附属看護専門学校 同窓会

## 杏の会 第5号

### 第3期会長に就任して

同窓会会長 萩原 智子

1部2回生として卒業し20年、お世話になった獨協を去り10年がすぎました。私は現在、縁あって下都賀郡市医師会病院に職を得ておりますが、職場で耳にする母校のさらなる躍進につきまして、日々心強さを感じております。



このたび第3期同窓会会長の任を承り、重責に押しつぶされる思いです。そして、かつて学生寮で寝食を同じくした同窓生1人1人の顔が、思い出されます。その仲間達も母校を巣立ち、良き社会人良き母となって広く各方面で活躍されておられることでしょう。日々の暮らしの中で、時には仲間達の近況を思い力づけられることもあると思います。同窓会はいろいろな想いの寄り所だと言えるかも知れません。

微力ではありますが、役員、運営委員の皆様のお力を助け、同窓会の輪がひとまわり大きくなるよう努力して行きたいと思っております。同窓生により多くお会いできることを願っております。

### 第3期副会長に就任して

同窓会副会長 原 弘子

平成5年に発足されました同窓会「杏の会」は、今年で6年目を迎えます。この度、第3期目の副会長の任務を戴き、卒業生の1人として光栄に思うと共に責任の重さを感じております



昭和49年4月に本学付属高等看護学院として設立されて以来、多くの皆様のご苦勞とご協力により、20数年の歴史をもつ看護専門学校として成長して参りました。私は2部2回生として3年間学ばせて頂きましたが、卒業以来めったに訪れることのなかった看護学校に運営委員として足を運ぶようになり、拡げられた実習室や昔のままの教室を見て、懐かしさと時の流れを感じたものです。

同窓会は4つの小委員会に分かれ、各役員および運営委員が活動を続けています。私も微力ながら会の発展のために努力したいと思いますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、次の総会には一人でも多くの懐かしいお顔を拝見できますようお待ちしております。

## 第5回同窓会総会 並びに懇親会行われる

## 獨協今昔物語

平成9年6月14日(土)多くの皆様のご協力を得て、看護専門学校5番教室において第5回同窓会総会を開催致しました。名誉会員、特別会員の方々にもご出席戴き、大変嬉しく思いました。今回の総会では第3期役員を選挙が行われました。

会 長 萩原 智子 (I部2回生)  
副会長 原 弘子 (II部2回生)  
事務局長 南條 珠江 (I部2回生)  
会 計 樋口 広美 (I部16回生)  
大久保千鶴 (I部18回生)  
藤沼 令子 (I部19回生)  
会計監査 小貫美智子 (II部2回生)  
杉山 栄子 (I部4回生)  
総 務 塚本由紀子 (I部2回生)  
太木 秀子 (I部3回生)  
尾関 文子 (I部3回生)

また、平成9年度の活動方針並びに事業案についても賛同頂きました。

引き続き、多くの懐かしい講師の先生方を招待し家庭的な雰囲気の中で懇親会を行いました。

## 事務局紹介

今年、ついに念願の事務局が看護専門学校内にできました。広さ3.3m×3.5mのスペースに事務机イス、パソコン、ワープロ等が備え付けられています。早速、活動の拠点として使用しておりますので、是非一度見に来て下さい。

## 記事を募集しています

委員会では、継続企画である獨協今昔物語、卒業生の活躍のコーナーに皆様からのお便りをお待ちしております。また、知りたい情報や楽しい企画なども募集しています。



おもちゃのまち駅 西口

自転車置き場だったおもちゃのまち駅西口に新しくモニュメントが誕生しました。名前は「未雷(みらい)ちゃん」。毎日時間ごとに「おもちゃのチャチャチャ」等の音楽と人形の踊りで楽しませながら時を知らせてくれます。皆さんもおもちゃのまち駅に降りた際にはぜひ耳を傾けてみてください。また、歩道も作りかえられ、駅がとても利用しやすくなりました。

## 編集後記

当初の予定では会誌の発行は年1回3月となっていますが、この度委員会としての活動において計画不十分のため予定の発行ができませんでした。誠に申し訳ありません。この度の反省をし、次号に生かすべく取り組んでいきたいと思えます。

同窓会会誌「杏の会」第5号

発行年月日 平成10年6月1日

発 行 附属看護専門学校同窓会事務局

発行責任者 事務局長 南條 珠江

編 集 会誌作成委員会

☎321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

☎0282-87-2244

印 刷 (株)松井ピ・テ・オ・印刷